

## 鳥取県緑化関連表彰等審査会の概要

### 1 審査会

- (1) 開催日 令和6年3月11日(月) 午後2時から3時30分まで  
 (2) 場所 県庁 第二庁舎 第20会議室  
 (3) 審査員 (敬称略)

鳥取県町村会主幹	衣笠 千春
元鳥取市立醇風小学校長/元鳥取県小学校長会長	久岡 賀代子
(公社)鳥取県緑化推進委員会理事/日本海テレビジョン放送(株)経営戦略局長	深田 真由美
鳥取県連合婦人会会員	宮本 奈津枝
智頭の山人塾塾長(審査会会長)	山本 福壽
農林業	吉田 定夫

### 2 審査結果

- (1) 鳥取県植樹祭のテーマ作品の被表彰作品の選考について
- (ア) 応募作品 85作品
- (イ) 第1次審査  
 各審査員が10作品以内を選定し、2名以上の審査員が選定した作品を第2次審査へ  
 85品 → 12作品
- (ウ) 第2次審査  
 第1次審査通過作品12作品のうちから各委員が5作品を選定し、2名以上の審査員が選定した作品を最終審査へ  
 12作品 → 9作品
- (エ) 最終審査  
 第2次審査での選定作品の中から審査員の協議により決定  
 最優秀賞：「つなげよう この白砂青松 子へ孫へ」  
 優秀賞：「届けよう 白砂青松 未来の君へ」
- (オ) 意見等
- ・最優秀賞と優秀賞ともに、今回の植樹祭開催地を連想させる。
  - ・最優秀賞の「この」という言葉が、地元の白砂青松を表現するとともに主体的な取組を連想させる。
  - ・「つなげよう」という言葉が心に響き、子から孫、さらにその先まで白砂青松を残したいという気概も感じる。

- (2) 鳥取県美しいもりづくり功労者知事表彰の被表彰者の選考について

(ア) 審査結果

各地方事務所より推薦のあった候補者について事務局(森林づくり推進課)が調書内容を説明し、審査員による協議の結果、美しいもりづくり功労者にふさわしい者として2個人、3団体を選定。

区分	氏名(団体にあつては名称)	審査結果	
東部農林事務所八頭事務所	大家 繁博 氏(鳥取市)	○	适当
〃	合同会社 MANABIYA (智頭町)	○	适当
中部総合事務所	湯梨浜町立東郷小学校(湯梨浜町)	○	适当
西部総合事務所	鳥取県西部森林組合(南部町)	○	适当
西部総合事務所日野振興センター	上谷 春 氏(日野町)	○	适当

(イ) 意見等

- ・推薦された個人、団体は甲乙つけがたいすばらしい活動をされており、美しいもりづくり功労者として異議なし。